

市中病院における大腸がん検診の現状と課題に関する研究

調布病院、外科では以下の臨床研究を行っております。

この研究は「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省）に基づき、患者さんから同意を頂くことにかえて情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ等がありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名

市中病院における大腸がん検診の現状と課題について

研究の意義・目的

日本における、大腸がんの罹患数と死亡数は増加しており、部位別においても上位に位置しています。増加の主な要因として人口の高齢化が指摘されていますが、その影響を除いた統計においても、減少傾向はみられません。大腸がん検診は死亡率を減少させる目的でおこなわれていますが、以前より、がん検診受診率、精検受診率は低いままです。本研究は、市中病院での現状とその課題、対策を検討する事です。

研究の対象

当院で大腸がん検診を受けられた方

研究期間

2016 年の検診開始時から 2021 年 3 月までの予定です。

利用する項目

検診結果、精密検査結果、病理組織結果

個人情報の取り扱い

本研究は、あなたの検診結果や病院記録などの診療録を利用する観察研究ですが、プライバシーの保護には十分配慮致します。この研究を通じて得られたあなたに関する記録は、研究事務局に集められて保管されますが、あなたのお名前はわからないようになっていますし、研究の管理者以外の目にふれることはありません。情報が他機関に提供されることもありません。この臨床研究の結果は学会等で報告しますが、その時もあなたの名前や個人を特定できる情報は使用しません。

お問い合わせ先

担当者 調布病院 外科 武井宏一

〒182-0034 東京都調布市下石原 3-45-1

電話 042-484-2626